



ソルトバス

「刃物製造」と「熱処理加工」の両方の技術を持つプロ集団

第一鋼業株式会社

大阪 21

ISO 9001

<http://www.daiichis.com/>



真空炉

Company Profile

第一鋼業株式会社

住所 / 〒557-0063
大阪市西成区南津守
6-3-22

創業 / 昭和10年5月
設立 / 昭和25年3月
資本金 / 3,060万円
従業員 / 73名
TEL / 06-6661-1721
FAX / 06-6661-1775

■主な事業内容

機械刃物製造販売、金属熱処理加工、各種工具、機械部品の設計・製作等

■主な取引先

鉄鋼メーカー、高炉メーカー、機械メーカー、鍛造メーカー等



ピレットシャー

当社のセールスポイント

常にお客様に誠実に
お応えすること、
その姿勢を守ります。



代表取締役
妻藤 誠さん

「和を以って貴しと為す」…初代社長が定めた社訓です。この言葉は、ただ単に仲良くするのではなく、理解し合うまで話し合おう、という意味で解釈しています。本当の「和」は、理解の中から生まれます。また、「至誠天に通ず」はわが社の理念。「至誠は神をも動かして、良い結果が生まれる」のです。誠とは約束を守ること。誠実にお客様に接し、ご要望に誠を持ってお応えする、今後もそれが私たちのモットーです。

刃物と熱処理が同居する特殊環境で蓄積された独自技術

機械刃物の製造・販売と共に金属熱処理加工を行っている第一鋼業。「刃物製造」と「熱処理加工」の両方を備えているのは、国内でも唯一同社だけである。それゆえ専門性の高い独自のノウハウを持つ。熱処理方法は、鋼種、形状、硬度、変形、金属組織、製品の用途などによって、常に条件が異なるため、ユーザーに応じて最適な方法で行う必要がある。JIS規格のようなマニュアルが一切ない鋼種の熱処理は大変難しい。高度な技術・技能、豊富な経験が必要となるため、従業員はプロ集団である。熱処理、機械処理、研磨等それぞれが専門分野で技能検定試験により資格を取得。現在、延べ33名が技能士だ。

少ロットや試作に適応 高速度鋼のソルトバス

通常の金属熱処理とは異なり、ソルトバスによる塩浴熱処理も行っている。

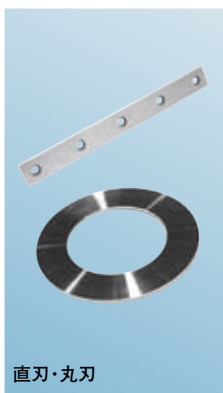
この方法は古くから行われていたが今も受託加工をしているのは大阪で3社ほど。液の中に製品を浸けることで均一な加熱ができ、焼きムラや焼き歪が少ないのが特徴。局部の加熱冷却もでき、きめ細かな温度設定も可能だ。ソルトバスは、高品質であるが手間が掛かるため、最近では工業用として使われることは少なくなっていた。この伝統の技術を生かすため、昨年、カスタムナイフなどこだわりの強い趣味のナイフ用としてサービスを開始した。すると、高品質、多品種小ロット向け熱処理技術が試作用に評価され、研究所からの依頼が相次いでいる。試作の場合でも、量産できることを見込んで、量産に近い形でサンプル製品を作っている。

切れ味が長持ちする顧客に選ばれる企業

刃物製造では、長さ6mの板状の刃物から直径1.5mの円形の刃物など多種多様な刃物を製造。製紙・食品用から環境処理用刃物まで、幅広い製品を提供。鉄鋼の分野

では、特に同社の薄板から厚板の刃物が多く採用されている。また業界で40%のシェアを持つスクラップを行う機械会社から、同社の刃物が100%の発注を受けている。

今後は、加工・製造業という枠を超えて技術サービス業への変革に挑戦。材料から機械加工・熱処理・研磨・品質保証までを貫いて行い、幅広い知識でユーザーへのアドバイスを行う。「第一鋼業で熱処理した製品は切れ味が長持ちし、へたらない」と顧客に選ばれる企業を目指す。また、得意とする熱処理と刃物の技術を融合させた新分野にもチャレンジ。表面に特殊な処理を施すことで金属の組織をナノ化するというものだ。将来的には、そのような技術を刃物に応用させ、表面改質にもっと注力していく。



直刃・丸刃